

熊本大学海外派遣留学生 報告書

記入日： 2022 年 7 月 22 日

氏名	Aさん		
留学開始時学年	博士前期課程2 年次		
学部/教育部	自然科学教育部	学科/専攻	土木建築学
留学先機関名	Université Grenoble Alpes	国・地域名	フランス・グルノーブル
留学先所属	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属（学部: UFR PhITEM (Physics, Engineering, Earth, Environment, Mechanics) 課程: Master 2nd year (修士2年) プログラム: GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
留学期間	2021年 9月 1日 ~ 2022年 6月 30日		
奨学金	<input type="checkbox"/> JASSO海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input checked="" type="checkbox"/> トビタテ！留学JAPAN 【第14期】 <input type="checkbox"/> その他：		

1. 留学費用（日本円） 1€ =135円計算

授業料（留学先）	32805		円
語学研修費	0		円
教材費	0		円
ビザ申請費	6750		円
渡航費	160,000		円
海外旅行保険料	139,910		円
宿舎費	747900	円	デポジット 72630 円
生活費	光熱費	0	円 / 月 0 円 / 年
	食費	50625	円 / 月 506250 円 / 年
	通信費	1215	円 / 月 12150 円 / 年
	交通費	2025	円 / 月 20250 円 / 年
その他	(CAF(住宅補助制度) 費)	-237600	円
その他	(費)		円
その他	(費)		円
合計	1,461,045		円

2. 渡航前準備について

留学に向けて取り組んだ語学	
言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他： 語
受験した語学能力試験	<input type="checkbox"/> IELTS <input type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input checked="" type="checkbox"/> その他：TOEIC
勉強方法	・ オンライン英会話(Cambly) ・ TOEIC対策

留学先の手続き	
必要書類	<input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書（英語） <input type="checkbox"/> 健康診断書 <input type="checkbox"/> パスポートの写し <input checked="" type="checkbox"/> その他：CVEC, CV(履歴書), 登録フォーム
大変だったこと、どのように取り組んだか等	<p>英語での書類に慣れていなかったのが、本当に大丈夫か不安だった。 淡々と、わからないことはきちんと尋ねるようにしていました。</p>

3. ビザ・入国時に必要な手続きについて

ビザ申請			
有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	種類	学生ビザ
申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所： フランス大使館	手続きに要した期間	7ヶ月
手続きの流れ	Campus France申請(1月) → Campus France面接(3月) → VISA申請(7月) → VISA受取(約2週間後)		
必要書類	<input checked="" type="checkbox"/> 入学証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 残高証明書（金額：615€/月） <input type="checkbox"/> 保険証 <input checked="" type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 語学能力証明書 <input checked="" type="checkbox"/> その他：Receipt for booking, Registration form, Etudes en France登録証明書, 50€, レターパックプラス(宛名記入済), パスポートコピー(顔写真付のページのみ)		
ビザ申請以外で入国時に必要な手続き			
Campus FranceでのEtudes en France(EEF)登録 (ビザ申請前)			

4. 渡航関連

利用航空会社		経由地	
往路：JAL 復路：JAL		往路：直行便 復路：直行便	
手配（利用したサイト、旅行会社等）		旅程	
JAL公式サイト		出発日時	8月 24日 10時40分（羽田）
		到着日時	8月 25日 16時15分（パリ）(12H35)

5. 住居について

住居について			
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他：	部屋の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 1人部屋 <input type="checkbox"/> 相部屋（ 人） <input type="checkbox"/> その他：
同居人	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの学生	住居手配	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で <input type="checkbox"/> その他：
住居の申込 手順・方法	フランスの研究室の方が一緒に手続きを進めてくれました。 住居を自分で決めた後の手続きはしていただきました。		
住居に関する アドバイス (寮の雰囲気、トラブル および解決方法等)	フランスですが、フランス語に自信がない場合は 英語で対応してくれる住居の方が安心だと思います。		
大学への交通手段	<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他：	通学時間	30分

6. 現地情報・その他生活に関するアドバイス

現地での資金調達について（現地銀行口座の開設、クレジットカードの利用について等）	
BNP Paribasで銀行口座開設とクレジットカード取得をし、Wiseというアプリで肥後銀行から送金	
保険について	
海外旅行保険	<input checked="" type="checkbox"/> 国内で加入 <input type="checkbox"/> 現地のものに参加
現地で加入を求められる保険	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり：セキュリティソシアル
携帯電話・インターネットについて	
携帯電話について (SIMカードの購入について等)	Freeという会社で契約
インターネットについて (ネット環境、Wi-Fiについて等)	住居に備え付けでありました
相談窓口について	
有無	<input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 学内（担当： ） <input type="checkbox"/> 学外（機関名： ）
問題があったときに 誰に相談したか	クラスメイトや、研究を一緒に行っていた指導教員に相談しました。
病院について	
<input type="checkbox"/> 利用しなかった	<input checked="" type="checkbox"/> 利用した：ワクチン接種やPCR検査のみ
現地では調達できない日本から持って行くべきもの	
特になし	

7. 留学先機関について

履修登録	
時期	<input type="checkbox"/> 渡航前 (月頃) <input checked="" type="checkbox"/> 渡航後 (9月頃)
方法	<input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> 志願書類の提出 <input checked="" type="checkbox"/> その他:教授にメール
留学生特例措置 (有りの場合、詳細をご記入ください)	
履修制限	<input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り (制限ではないが、選択科目6つまでを勧められた)
優先措置	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り ()
オリエンテーション (留学生専用)	<input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り (クラス全員留学生のコースなのでまとめてオリエンテーション)
チューター制度	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り ()
その他	
留学先大学でのサポート体制について (語学面/学校生活/住居・日常生活等)	
<p>・英語かフランス語の講義を選択可能(英語:ディスカッションやプレゼンテーション中心/フランス語:レベル別講義)</p>	
留学開始後に行った留学先大学の手続き	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生証発行 <input checked="" type="checkbox"/> 履修登録 <input type="checkbox"/> 大学IDの設定 <input type="checkbox"/> その他	
手続きの手順	
<p>オリエンテーションで説明を受けて、クラスメイト全員で一斉に行いました。</p>	
大学・学生の雰囲気	
<p>19カ国の学生30名で全員が留学生という特殊な環境でした。個々のバックグラウンドは違いますが、不安なことや抱えてる問題は似ているのでお互いに情報共有したり助け合ったりしていました。</p> <p>大学全体で見ても、留学生の人数は多いです。</p>	
授業外活動について (サークル、部活、インターン、フィールドワーク等) ※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけなども具体的に	
<p>コースの後半の半年は研究インターンシップにあたります。</p> <p>前半の半年でインターンシップ先を見つけて、2月から開始です。</p> <p>私の場合は留学前からやりとりをしていたので決まっていました。</p>	

10. 留学成果とアドバイス

留学しようと決めた理由
人生で一度は海外に住む経験をして自身の考え方がどのように変化するのか興味がありました。 そのためには留学が一番の近道だったので、留学しようと決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備
オンライン英会話やTOEICを通じての英語学習に取り組みました。フランス語の講義も受けてはいましたが、 能動的な学習があまりにも足りていなかったと反省しております。
留学先を選んだ理由
私は熊本大学自然科学教育部土木建築学専攻で地盤工学の研究室に在籍していますが、 教授との話し合いにより専門分野の学習ができることや研究レベルが高いことから フランスのグルノーブル大学を選びました。
交友関係
クラスメイトと関わる時間が多かったです。研究が始まってからは同じ研究室の学生と話したり遊んだりしました。 博士課程の学生も多く、意見を交換したり、研究機関を一緒に見に行ったりしました。
困ったこと、大変だったこと
想定していた何倍も1年間を修了するのが難しく、試験やプレゼンテーション、研究内容の議論など、 得意ではなかった英語で進めるのが大変でした。留学生同士だお互い余裕がない時間もあるので、その中で文化の違いを互い に理解して人間関係を円滑にすることも難しく勉強になる部分でもありました。
学習内容・勉強について
地盤材料である土や岩やコンクリートなどを対象に力学や工学を学びました。 熊本大学の土木では学べない細かい分野もあり、前半の講義・試験の期間で学んだ内容が 後半の研究期間での応用に繋がることもあり、有機的な学習ができたと感じています。
課題・試験について
課題はほとんどありませんが、試験期間はハードです。特に年末年始ほどの学生も勉強し続けていて、 プレッシャーからストレスがかかる場面も多々ありました。 12月の非線形力学とFEMに関する試験が最も難しいと思います。
留学を通しての感想（留学を希望する人へアドバイス等あれば）
研究などの目的があれば、言葉をツールとして使いながら学べるのでおすすめです。 なんのために留学するのかを留学前に細かく分析しておく、大変なことがあっても乗り越えるパワーになると思います。

1 1. 卒業後の進路について

卒業後の進路について			
進路: 博士課程/グルノーブル・アルプ大学 (フランス)			
<input type="checkbox"/> 就職	<input checked="" type="checkbox"/> 進学	<input type="checkbox"/> 未定	<input type="checkbox"/> その他:
いつ頃から就職活動を行いますか?			
約2~3年後			
就職活動に関して、留学希望者に何かアドバイスがあればご記入ください。			
留学前の就活では、自分が職場に求める優先度を決めて、それにマッチする企業を選びました。			

1 1. 履修した科目について (スペースが足りない場合は各自コピーして追加してください。)

履修した授業科目名			
BG: Basic Geomechanics			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	UFR PhITEM, GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
単位数	0		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請 (単位数:) <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	選択講義 (全員受けていた)		
授業時間数	20h		
担当教授	C. Viggiani		
授業内容	地盤工学の基本を学べる。知っていることも多く出てくるが重要なポイントをまとめてくれている。		
試験・課題など	なし		
感想など	初期にあった講義で、これからどういった考え方で講義を受けるのかのガイドになった。		

履修した授業科目名			
T1: Selected Topics in Continuum Mechanics			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	UFR PhITEM, GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
単位数	6		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請 (単位数:) <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	必修講義		
授業時間数	30h		
担当教授	C. Geindreau		
授業内容	連続体力学		
試験・課題など	中間試験, 期末試験の点数の平均が10/20点(50%)を満たしていれば単位取得		
感想など	練習問題が多く、機械的な学習になりがちなので連続体力学の本や資料を並行して読むと良いと感じた。		

履修した授業科目名			
T2: Numerical Methods for Nonlinear Mechanics			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	UFR PhITEM, GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
単位数	6		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請 (単位数:) <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	講義, 演習		
授業時間数	40h		
担当教授	S. Dal Pont, G.Combe		
授業内容	弾性領域でのトラス構造の力学, 塑性への応用, 1D-FEM, 2D-FEM, DEM		
試験・課題など	Pythonコードを用いた演習問題とレポート, 期末試験		
感想など	一度不合格だったので、後半の研究期間で再試験を受けた。 質問タイムがあるので積極的に質問すると良い。		

履修した授業科目名			
O2: Behavior of Geotechnical Structures			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	UFR PhITEM, GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
単位数	3		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請 (単位数:) <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	講義		
授業時間数	20h		
担当教授	F. Emeriault		
授業内容	杭基礎や地盤補強材など		
試験・課題など	ペアでのプレゼンテーション, 期末試験		
感想など	講義は面白いが、テストがトリッキーで講義内容からの飛躍を感じた。より深い理解が求められる。		

履修した授業科目名			
O3: Durability and vulnerability of structures and associated risks			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	UFR PhITEM, GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
単位数	3		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請 (単位数:) <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	講義		
授業時間数	20h		
担当教授	F. Dufour, J. Baroth		
授業内容	防災, コンクリート, 構造物への信頼性評価など		
試験・課題など	ペアでのレポート, 期末試験		
感想など	地盤工学、特に土の分野から離れる。この講義だけ街の反対側にあり、トラムで移動する必要がある。		

履修した授業科目名			
O4: Advanced Soil Mechanics			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	UFR PhITEM, GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
単位数	3		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請 (単位数:) <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	講義		
授業時間数	20h		
担当教授	A. Di Donna		
授業内容	修正カムクレイモデル, 温度が土に与える影響, 不飽和土		
試験・課題など	期末試験		
感想など	スライドがとても見やすく整理されているため、わかりやすく、テストの成績も良かった。		

履修した授業科目名			
O8: Mechanics of porous media			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	UFR PhITEM, GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
単位数	3		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請 (単位数:) <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	講義		
授業時間数	22h		
担当教授	C. Geindreau		
授業内容	多孔質材料の力学		
試験・課題など	ペアでのレポート, プレゼンテーション		
感想など	論文をまとめて発表した。最終審査(Defence)の練習になったと感じる。		

履修した授業科目名			
BES: Basic Engineering Seismology			
使用言語	英語	履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Spring
科目設置学部・研究科	UFR PhITEM, GCER(Geomechanics, Civil engineering and Risks)		
単位数	3		
単位互換	<input type="checkbox"/> 申請 (単位数:) <input checked="" type="checkbox"/> 申請しない		
授業形態	講義		
授業時間数	20h		
担当教授	L. Seydoux, L. Stehly		
授業内容	地震学		
試験・課題など	期末試験		
感想など	講義中に演習問題があって、ゆるい雰囲気での講義だった。日本の地震も題材として複数回出てきた。		

写真

